

第 2 次
みんなで応援！中小企業元気都市プラン 別冊
令和 5 年度 主な取組み実績

福岡市経済観光文化局政策調整課

目 次

(1) 中小企業の経営基盤の強化と持続的発展の促進

《基礎的な支援》

① 経営に関する相談・助言	1
② 資金の供給の円滑化	2
③ その他の経営支援	2

《人材に関する支援》

④ 人材確保への支援	3
⑤ 人材育成への支援	7

《事業運営・領域等の変更への支援》

⑥ 生産性向上への支援	11
⑦ 販路開拓の促進	13
⑧ 事業再構築への支援	13
⑨ 事業の承継	14

《その他の支援》

⑩ 商店街の振興	14
⑪ 伝統産業・技能の振興	16
⑫ 農林水産品などの地域資源や特産品に係る地場産業の振興	19
⑬ 地域と中小企業との連携	20
⑭ 公共事業などの受注機会の確保	21

《新型コロナウイルス感染症関連》

⑮ コロナの影響を受けた中小企業への対応	22
◇目標一覧	24

(2) 多様で活力ある成長発展の促進

① スタートアップへの支援	25
② 新商品・新サービスの開発、技術革新、事業化の促進	27
③ 海外市場への事業展開、海外需要の取込み	29
④ 知識創造型産業などの次世代を担う産業の振興	30
⑤ 脱炭素経営・ビジネスの促進	31
◇目標一覧	34

(3) 都市のプレゼンス向上による交流人口の拡大

① 国内外の企業誘致	35
② 観光・MICE の振興	36
◇目標一覧	39

令和5年度における主な取組み実績

プランに基づく令和5年度の161の取組み実績のうち、主なものを抜粋して掲載。

(1) 中小企業の経営基盤の強化と持続的発展の促進

《基礎的な支援》

①経営に関する相談・助言

1 経営相談・診断助言事業（経済観光文化局 経営支援課）

〈取組みの概要〉

中小企業サポートセンターにおける経営、金融、受発注、返済に関する相談及び専門家派遣による診断助言等を行う。

〈令和5年度の実績〉

○各種相談窓口の運営

相談件数：7,517件

（経営相談：1,264件、金融相談6,021件、返済相談：12件、受発注相談：220件）

○専門家派遣事業

派遣回数：5社13件

〈令和6年度以降の対応〉

商工会議所と連携しつつ、各種相談窓口を引き続き運営する。また、コロナ資金繰り支援が令和6年6月末に終了したが、7月以降は新たに創設した経営力の強化に重点を置いた融資制度等の活用を促すことで、引き続き経営支援等を実施する。

2 経営支援施策普及事業（経済観光文化局 経営支援課）

〈取組みの概要〉

中小企業支援施策の案内や、窓口での返済相談を実施。また、事業所へのアンケート調査により、景況感を把握するとともに、市の制度融資や、関係機関の窓口を案内する。

〈取組みの目標〉

施策案内及びアンケート調査件数：8,000件

〈令和5年度の実績〉

施策案内及びアンケート調査件数：8,800件 アンケート回収：1,014件

〈令和6年度以降の対応〉

引き続き実施する。

令和5年度決算額

3,529千円

令和5年度決算額

1,511千円

②資金の供給の円滑化

6 商工金融資金・金融対策（経済観光文化局 経営支援課）	令和5年度決算額	190,140,387千円
------------------------------	----------	---------------

〈取組みの概要〉

中小企業の経営基盤の安定化や資金繰りの円滑化等を図るため、長期・低利・固定金利の事業資金の融資を行う。

〈令和5年度の実績〉

○融資実績

新規貸付額：55,561,139千円、融資残高：355,860,473千円

○制度改正等

コロナ禍における資金需要に十分に対応可能な融資枠の確保

〈令和6年度以降の対応〉

コロナ資金繰り支援が6月末に終了したが、7月以降は新たに創設した経営力の強化に重点を置いた新しい融資制度等の活用を促すことで、引き続き資金繰り支援を実施する。

③他の経営支援

7 中小企業サポートセンター運営管理	令和5年度決算額	22,526千円
--------------------	----------	----------

（経済観光文化局 経営支援課）

〈取組みの概要〉

経営相談、融資等をはじめとした中小企業支援施策の実施拠点として中小企業サポートセンターの運営・管理を行う。

〈令和5年度の実績〉

中小企業支援施策の実施拠点として中小企業サポートセンターの運営・管理を行っている。

〈令和6年度以降の対応〉

引き続き実施する。

8 高度化の促進	（経済観光文化局 経営支援課）	令和5年度決算額	0千円
----------	-----------------	----------	-----

〈取組みの概要〉

中小企業が協同組合等の組織化（法人設立）に要した費用のうち一部を助成する。

〈令和5年度の実績〉

利用実績なし。

〈令和6年度以降の対応〉

引き続き実施する。

9 中小企業実態把握調査 (経済観光文化局 政策調整課)	令和5年度決算額	3,046千円
------------------------------	----------	---------

〈取組みの概要〉

中小企業の支援ニーズを的確に把握するため、実態調査を実施する。

〈令和5年度の実績〉

アンケート配布：3,000社

回答数：823社（回収率：27.4%）

〈令和6年度以降の対応〉

回答件数が増加するよう取り組み、より広く中小企業の実態を把握する。また、質問項目についても再度検討し、価格転嫁など経済情勢に対応した課題の把握に努める。

《人材に関する支援》

④人材確保への支援

13 就労相談窓口事業 (経済観光文化局 経営支援課)	令和5年度決算額	40,110千円
-----------------------------	----------	----------

〈取組みの概要〉

各区設置の就労相談窓口において、個別相談による支援やニーズに合わせた求人開拓、職業紹介などにより、求職者と地場企業とのマッチングを支援する。

〈取組みの目標〉

就職決定件数：500件

〈令和5年度の実績〉

就職決定件数：314件 求人数：1,345人 新規相談者数：511人 相談件数：3,590件

〈令和6年度以降の対応〉

引き続き実施する。

14 中小企業採用ノウハウ向上事業

令和5年度決算額

4,549千円

(経済観光文化局 経営支援課)

〈取組みの概要〉

中小企業採用担当者の採用ノウハウ向上のため、採用活動の業務効率化に資するセミナーを実施し、その実践の場としてオンライン合同会社説明会を開催することで、中小企業等の認知度向上と採用活動におけるミスマッチの減少を図る。

〈取組みの目標〉

- オンライン合説の出展社数：64社
- セミナー参加者数：150人

〈令和5年度の実績〉

- オンライン合説の出展社数：78社
- セミナー参加者数：165人

〈令和6年度以降の対応〉

採用戦略策定等をテーマとした経営層向けセミナーなどを追加して実施する。

17 ミドル世代就職支援事業 (経済観光文化局 経営支援課)

令和5年度決算額

12,538千円

〈取組みの概要〉

働き盛りのミドル世代を対象とした就職支援のため、博多区の就労相談窓口にミドル世代専任の窓口相談員と求人開拓員を配置するとともに、就職支援セミナーを実施する。

〈取組みの目標〉

ミドル世代の就職決定件数：150件 ミドル世代の正社員就職決定件数：50件

〈令和5年度の実績〉

ミドル世代の就職決定件数：107件 ミドル世代の正社員就職決定件数：35件

〈令和6年度以降の対応〉

引き続き実施する。

21 重点分野の企業誘致推進事業

(経済観光文化局 企業誘致課)

令和5年度決算額

11,092千円

〈取組みの概要〉

外資系企業やクリエイティブ産業をはじめとした成長性が高い分野の企業を対象に、関係機関と連携した誘致や、企業誘致に関する最新トレンドの情報発信などを行う。

〈取組みの目標〉

立地企業数：55件 雇用者数：3,000人

〈令和5年度の実績〉

立地企業数：62件 雇用者数：651人

〈令和6年度以降の対応〉

拡充した交付金制度や地方拠点強化税制等の活用、国内外でのトップセールスによる情報発信や、福岡市へ進出可能性のある企業への訪問、国内外の経済団体等との連携強化により、本社機能や国際金融機能などの外国・外資系企業、IT・デジタルコンテンツなどのクリエイティブ産業をはじめ成長性が高い分野の企業誘致を推進する。

22 【再掲130】クリエイティブ関連産業の振興

(クリエイティブ人材の確保)

令和5年度決算額

26,472千円

〈取組みの概要〉

人材の受け皿となる地場企業の認知度向上の機会の確保、交流会等によるクリエイティブ関連企業とクリエイター間の交流の場づくり及びインターンシップを実施する。

〈令和5年度の実績〉

クリエイティブ関連企業やクリエイターのための交流会の実施：4回

〈令和6年度以降の対応〉

引き続き、セミナー・交流会等によるクリエイティブ関連企業とクリエイター間の交流の場づくりを実施する。

23 ☆福祉人材確保事業（福祉局 高齢社会政策課）

令和5年度決算額

34,061千円

〈取組みの概要〉

介護業界全体の Well-being 向上の取組みや介護ロボット導入促進など福祉・介護人材の確保・定着を図る事業を実施する。

〈令和5年度の実績〉

○介護業界全体の Well-being 向上のための研修及び交流会：5回

　介護ロボット導入促進のための研修：4回（12事業所参加）

○介護ロボットの貸し出し：6事業所

〈令和5年度以降の対応〉

引き続き、福祉・介護人材の確保・定着を図るための取組みを進める。

25 介護に関する入門的研修（福祉局 介護保険課）

令和5年度決算額

6,595千円

〈取組みの概要〉

介護未経験者向けに基本的な知識・技術を学ぶことができるとともに、介護予防・日常生活支援総合事業における生活支援型訪問サービスを提供する人材を養成するための研修を実施する。

〈取組みの目標〉

参加者人数：200人程度

〈令和5年度の実績〉

参加者人数：248人　　実施回数：7回

〈令和6年度以降の対応〉

引き続き、対面方式にて実施する予定としている。

26 シニア活躍応援プロジェクト（福祉局 高齢福祉課）

令和5年度決算額

19,992千円

〈取組みの概要〉

高齢者の就業支援や企業への高齢者雇用の働きかけを行うとともに、「シニア・ハローワークふくおか」も活用した就業支援を展開する。

〈令和5年度の実績〉

○高齢者向け就業セミナー、個別相談等：計136回、1,242人参加

○企業訪問等による求人開拓：訪問社数756社、求人受理人数748人

○シニアお仕事ステーションを通じた情報発信等の支援：市内14ヶ所

○シニア・ハローワークふくおかとの連携：ライフプラン個別相談会（11回、13人）、

市就業相談窓口（24回、75人）、ライフプランセミナー（10回、136人）

〈令和6年度以降の対応〉

引き続き、高齢者の就業支援や企業への雇用の働きかけ、シニア・ハローワークを活用した支援を展開するとともに、これまでの経験やスキルを活かした50代からのキャリアをリデザインする機会を提供する。

27 女性活躍推進事業（人材確保への支援）

令和5年度決算額

12,983千円

（市民局 女性活躍推進課）

〈取組みの概要〉

企業における女性活躍への取組みの「見える化」の推進や、多様で柔軟な働き方の普及に向けた啓発や支援、男性への意識啓発に向けた家事・育児シェアの推進に取り組む。

また、女性特有の健康課題や不妊治療等と仕事の両立に向けた企業への啓発を行う。

〈令和5年度の実績〉

- ふくおか女性活躍 NEXT 企業見える化サイト推進事業：掲載企業数 362 社
- 企業向け講演会：回数 1 回、参加者数 57 人
- 健康課題等と仕事の両立推進
 - ・セミナーの実施：回数 1 回、参加者数 66 人
 - ・啓発ミニブック：作成 3,000 部、配布 900 部

〈令和6年度以降の対応〉

引き続き実施し、女性の活躍を推進する。

⑤人材育成への支援

30 人材育成の支援（経済観光文化局 経営支援課）

令和5年度決算額

1,165千円

〈取組みの概要〉

中小企業の従業員の資質向上を図るための各種研修を実施する。

〈令和5年度の実績〉

- 実務研修講座の共催講座数（福岡商工会議所に共催）
4 講座 参加者数：延べ 239 人
- 福岡地区職業訓練協会の共催講座実施数
92 コース 受講者数：1,059 人

〈令和6年度以降の対応〉

○福岡商工会議所の共催講座については、講座数を見直して実施する。

○福岡地区職業訓練協会の共催講座については、引き続き実施する。

31 ☆【再掲 45】生産性向上のための人材育成事業

(経済観光文化局 経営支援課)

令和 5 年度決算額	12,810 千円
------------	-----------

〈取組みの概要〉

中小企業の生産性向上を支援するため、以下の取組によりデジタル化を推進する人材の育成支援を行う。

- ① 生産性向上のための経営層対象 経営セミナー
- ② 社員対象 IT 導入スキル養成講座

〈取組みの目標〉

経営セミナー参加者数：300 人程度 IT 導入スキル養成講座参加者数：60 人程度

〈令和 5 年度の実績〉

経営セミナー参加者数：666 人 IT 導入スキル養成講座参加者数：60 人

〈令和 6 年度以降の対応〉

実施体系を見直し、「48 中小企業デジタル化サポート事業」と統合し、「デジタル・IT 活用による生産性向上のためにトータルサポート」として実施する。

32 【再掲 101】スタートアップ支援施設事業

(経済観光文化局 創業支援課)

令和 5 年度決算額	211,089 千円
------------	------------

〈取組みの概要〉

スタートアップ企業の更なる成長や既存中小企業の第二創業を促進するため、スタートアップ支援施設「Fukuoka Growth Next」において、起業家育成プログラムやイベント、メンタリング等を実施する。

〈取組みの目標〉

入居企業の資金調達額：40 億円

〈令和 5 年度の実績〉

入居企業の資金調達額：53 億円

〈令和 6 年度以降の対応〉

民間事業者のアイデアやノウハウを生かした官民共働型のスタートアップカフェ支援施設「Fukuoka Growth Next」とスタートアップカフェの運営を一体化し、スタートアップの創業から成長まで一気通貫で支援する。

33 【再掲 130】クリエイティブ関連産業の振興
(クリエイティブ人材の確保)

令和 5 年度決算額	26,472 千円
------------	-----------

(経済観光文化局 コンテンツ振興課)

〈取組みの概要〉

人材の受け皿となる地場企業の認知度向上の機会の確保、交流会等によるクリエイティブ関連企業とクリエイター間の交流の場づくり及びインターンシップを実施する。

〈令和 5 年度の実績〉

クリエイティブ関連企業やクリエイターのための交流会の実施：4回

〈令和 6 年度以降の対応〉

引き続き、セミナー・交流会等によるクリエイティブ関連企業とクリエイター間の交流の場づくりを実施する。

34 女性活躍推進事業（人材育成への支援）

令和 5 年度決算額	5,106 千円
------------	----------

(市民局 女性活躍推進課)

〈取組みの概要〉

男性の育児休業取得促進や家事・育児シェアの促進に取り組む。

また、女性を対象に、意識啓発やスキルアップなどを目的とした講座を関係課と連携しながら実施するとともに、働きたい女性がライフステージ等に応じて、多様な働き方ができるよう、関係機関と連携し、就業や再就職の支援を行う。

〈令和 5 年度の実績〉

○男性の育児休業取得促進・意識啓発

- ・ワークショップの実施 回数：1回、参加者数：7社（11人）
- ・手引き等の作成・配布等

「男性の育休取得の手引き（実践編）」の作成・情報発信、「家事・育児シェアシート」の配布
約 5,400 部

○女性のキャリア形成やスキルアップ等を目的とした講座等の開催

- ・講座数：5講座 セミナー：1回 参加者数：177人

〈令和 6 年度以降の対応〉

引き続き実施し、女性の活躍を推進する。

35 認知症コミュニケーション・ケア技法

「ユマニチュード®」講座 (福祉局 認知症支援課)

令和5年度決算額 16,382千円

〈取組みの概要〉

認知症の人とのコミュニケーションをスムーズにするケアの方法「ユマニチュード」の講座を、企業の従業員を対象に開催し、認知症の症状やそれに合わせた接し方の習得を支援する。

2025年には高齢者の5人に1人が認知症といわれる中、従業員がユマニチュードを取り入れて認知症の顧客とスムーズにコミュニケーションを図ることをサポートする。

〈取組みの目標〉

講座参加企業：20社・店舗

〈令和5年度の実績〉

講座参加企業：6社・店舗

〈令和6年度以降の対応〉

引き続き実施する。

39 ★【再掲 78】福岡伝統産業オープンイノベー

ション事業 (経済観光文化局 地域産業支援課)

令和5年度決算額 5,640千円

〈取組みの概要〉

異分野・異業種の技術やアイデア等を取り入れた新しい製品・サービスの開発や展示会等での発表、新たな市場の開拓などを支援する。

また、工芸品をより深く知つてもらう機会をつくり、後継者発掘にもつなげていく。

〈取組みの目標〉

モデル事業：3事業

〈令和5年度の実績〉

セミナー：1回開催

3業種各1種ずつ、計3種の新製品開発イベント：1回開催

〈令和6年度以降の対応〉

事業名を「伝統産業によるインバウンド観光消費拡大事業」とし、開発した3種の新製品を活用した使用体験等のコンテンツの造成、飲食店等との連携し、新製品のデザインを活用した包装紙やノベルティの制作を行う。

43 ☆就農応援事業

令和5年度決算額	4,089千円
----------	---------

(農林水産局 イノシシ等地域営農対策担当)

〈取組みの概要〉

農業に関心を持つ者を対象にした相談会への出展や研修を実施することにより、多様な人材や、独立自営できる新規就農者を育成し、本市農業の担い手を確保するとともに、農家の手不足解消のための雇用促進事業を実施し、地域農業の活性化を図る。

〈令和5年度の実績〉

○就農相談

相談件数：107件

○農業研修受講生（延べ人数）

基礎：25人、インターンシップ：2人

○雇用促進事業（延べ人数）

求人農家とヘルパーのマッチング成立数：78人

〈令和6年度以降の対応〉

○就農相談を随時、受け付ける。

○農業全般の知識技術習得のための研修は、令和5年度に新設した休日コースの研修内容を見直し、内容の充実を図る。

○人手を求める農家と農業で働きたい市民を結びつけるための雇用促進事業を行う。

《事業運営・領域等の変更への支援》

⑥生産性向上への支援

45 ☆生産性向上のための人材育成事業

令和5年度決算額	12,810千円
----------	----------

(経済観光文化局 経営支援課)

〈取組みの概要〉

中小企業の生産性向上を支援するため、以下の取組によりデジタル人材育成の支援を行う。

- ① 生産性向上のための経営層対象経営セミナー
- ② 社員対象 IT導入スキル養成講座

〈取組みの目標〉

経営セミナー参加者数：300人程度 IT導入スキル養成講座参加者数：60人程度

〈令和5年度の実績〉

経営セミナー参加者数：延べ908人 IT導入スキル養成講座参加者数：60人

〈令和6年度以降の対応〉

実施体系を見直し、「48 中小企業デジタル化サポート事業」と統合し、「デジタル・IT活用による生産性向上のためにトータルサポート」として実施する。

46 ★【再掲 119】DX 推進エコシステム形成事業

(経済観光文化局 新産業振興課)

令和 5 年度決算額	9,460 千円
------------	----------

〈取組みの概要〉

共助型のコミュニティを形成、事例発表交流会やアドバイザー派遣、伴走支援を実施し、中小企業の DX を推進する。

〈取組みの目標〉

新たに DX に取り組み始めた中小企業（ユーザー企業）：5 社

〈令和 5 年度の実績〉

新たに DX に取り組み始めた中小企業（ユーザー企業）：5 社

〈令和 6 年度以降の対応〉

引き続き、共助型のコミュニティを形成、事例発表交流会やアドバイザー派遣、伴走支援を実施し、中小企業の DX を推進する。

47 中小企業等経営強化法に基づく先端設備等導入

計画の認定

(経済観光文化局 政策調整課)

令和 5 年度決算額	—
------------	---

〈取組みの概要〉

中小企業等経営強化法に基づき、中小企業・小規模事業者が作成した、設備投資を通じて労働生産性の向上を図るための「先端設備等導入計画」について、市が認定を行う。

なお、同計画に基づき対象設備を新規取得した場合、新規取得設備に係る固定資産税の課税標準を 3 年間 1/2～1/3 とする特例措置を行う。

〈取組みの目標〉

認定件数：30 件 ※最終目標（R5. 7. 23～R7. 3. 31）認定件数：70 件

〈令和 5 年度の実績〉

認定件数：42 件

〈令和 6 年度以降の対応〉

引き続き実施する。

⑦販路開拓の促進

49 販路開拓事業（経済観光文化局 経営支援課）

令和5年度決算額	1,273千円
----------	---------

〈取組みの概要〉

中小企業の受注促進及び販路開拓を支援する事業を行う団体等への助成や受発注に関する相談に対応する。

〈令和5年度の実績〉

補助金受注促進相談員による相談件数：225件（企業訪問：199件）、2団体に補助金を交付

〈令和6年度以降の対応〉

引き続き実施する。

50 福岡市トライアル優良商品認定事業

（経済観光文化局 経営支援課）

令和5年度決算額	4,532千円
----------	---------

〈取組みの概要〉

地場中小企業が開発した優れた新商品を市が認定し、積極的にPRを行うことにより、販路開拓を支援する。

〈令和5年度の実績〉

認定商品 物品：1件、役務：9件

〈令和6年度以降の対応〉

引き続き実施する。

⑧事業再構築への支援

51 中小企業デジタル化サポート事業

（経済観光文化局 経営支援課）

令和5年度決算額	14,856千円
----------	----------

〈取組みの概要〉

デジタル化の必要性や成功事例等をテーマとしたセミナーや導入に向けた伴走型支援を実施する。

〈取組みの目標〉

伴走型支援者数：50社程度

〈令和5年度の実績〉

伴走型支援者数：50社

〈令和6年度以降の対応〉

デジタル化の必要性等をテーマとしたセミナーやデジタルを利活用する力を養う人材育成講座、専門家の伴走による導入サポートにより、中小企業のデジタル化を支援する。

⑨事業の承継

52 国の支援機関との連携（経済観光文化局 経営支援課）

令和5年度決算額

—

〈取組みの概要〉

事業承継については、国が設置する福岡県事業承継・引継ぎセンターにおいて案内業務に取り組まれており、福岡市の融資・経営窓口での相談時や専門員の訪問相談時にこれらの情報提供を行い、その活用を促進することで、事業承継のサポートを行っていく。

〈令和5年度の実績〉

上記のサポートを実施した。

〈令和6年度以降の対応〉

引き続き実施する。

《その他の支援》

⑩商店街の振興

53 商店街イベント事業補助金

（経済観光文化局 地域産業支援課）

令和5年度決算額

5,030千円

〈取組みの概要〉

商店街が集客力・販売力の強化のために取り組むソフト事業を支援する。

〈取組みの目標〉

16 商店街で実施（経過措置分）

〈令和5年度の実績〉

17 商店街で実施（経過措置分）

〈令和6年度以降の対応〉

引き続き実施する。

56 商店街社会課題解決型補助金

（経済観光文化局 地域産業支援課）

令和5年度決算額

2,660千円

〈取組みの概要〉

商店街が少子化・高齢化など地域社会の課題解決に取り組む際に、その事業経費の一部を補助し、商店街の活性化を図るもの。

〈令和5年度の実績〉

2 商店街で実施

〈令和6年度以降の対応〉

引き続き実施する。

61 商店街 NEXT チャレンジャー育成事業

令和 5 年度決算額

2,973 千円

(経済観光文化局 地域産業支援課)

〈取組みの概要〉

外部コーディネーターを交えた勉強会を開催し、商店街を担う人材の育成を図る。

〈令和 5 年度の実績〉

全 8 回の勉強会を実施

〈令和 6 年度以降の対応〉

引き続き実施する。

62 ★商店街チャレンジ企画支援事業

令和 5 年度決算額

4,576 千円

(経済観光文化局 地域産業支援課)

〈取組みの概要〉

人材育成事業の参加者が提案した企画の実施を支援することで、商店街の課題解決を図る。

〈令和 5 年度の実績〉

3 つの企画実施を支援

〈令和 6 年度以降の対応〉

引き続き実施する。

63 ★商店街地域観光連携事業

令和 5 年度決算額

21,361 千円

(経済観光文化局 地域産業支援課)

〈取組みの概要〉

商店街の観光資源化及び周辺の観光施設との連携に取り組む商店街の計画策定、イベント実施等を支援する。

〈令和 5 年度の実績〉

舞鶴公園周辺の 5 つのエリアの商店街を選定し、計画策定や一部イベント実施の支援を行った。

〈令和 6 年度以降の対応〉

引き続き実施する。

64 ★商店街魅力向上支援事業

令和5年度決算額

3,959千円

(経済観光文化局 地域産業支援課)

〈取組みの概要〉

継続的にぎわい創出に向け、個々の商店街の特性と課題に応じた、魅力向上につながる取組みを支援する。

〈令和5年度の実績〉

個々の商店街の特色や課題の調査、分析を行った。

〈令和6年度以降の対応〉

商店街に委託業者を派遣し、魅力向上に向けた計画策定の支援を予定している。

⑪伝統産業・技能の振興

69 はかた伝統工芸館管理運営

令和5年度決算額

27,754千円

(経済観光文化局 地域産業支援課)

〈取組みの概要〉

博多織や博多人形などの伝統工芸品の魅力を積極的にPRするとともに、博多旧市街などで、展示・販売会や実演・体験事業を行う。

〈取組みの目標〉

年間来館者数：102,500人

〈令和5年度の実績〉

年間来館者数：88,966人

〈令和6年度以降の対応〉

引き続き実施する。

72 ☆伝統産業連携事業

令和5年度決算額

7,349千円

(経済観光文化局 地域産業支援課)

〈取組みの概要〉

博多織・博多人形の販路拡大等を目的とする福岡市伝統的工芸品振興委員会への活動支援や、福岡県知事の指定を受けかつ本市にゆかりのある伝統工芸品の振興を目的とする博多伝統職の会への支援等を行う。

〈令和5年度の実績〉

- ・伝統工芸青山スクエアにて東京新作展開催：R5.4.14～R5.4.21 来場者数：2,997人
- ・工芸品の展示（常設）：5か所
- ・世界水泳選手権会場での展示・販売
出展日数：23日、出展社数：延べ38社
- ・クラウドファンディング実施
リターン数：3種、達成率：657%

〈令和6年度以降の対応〉

引き続き実施する。

75 博多マイスター事業

令和5年度決算額

345千円

(経済観光文化局 地域産業支援課)

〈取組みの概要〉

優れた技能の保持者で、市民に対する伝承活動や後継者の育成活動に積極的で意欲のある技能職者を「博多マイスター」に認定し、その技能伝承などのマイスター活動を支援する。

〈令和5年度の実績〉

- 博多マイスター認定：1人
活動：3回、63人参加

〈令和6年度以降の対応〉

引き続き実施する。

77 技能振興支援事業 (経済観光文化局 地域産業支援課) 令和5年度決算額 2,400千円

〈取組みの概要〉

小学生のものづくり体験やホームページを活用した若者へのものづくりの魅力発信などにより、技能職の認知度や地位向上を図り、後継者の発掘につなげる。

〈令和5年度の実績〉

- 小学校ものづくり体験講座：5校、404人参加
- 博多職人展：延べ 263人 参加
- ものづくりプロフェッショナル講座（中学校）：1校、78人参加
- インターンシップ支援事業：1社、2人参加
- 技能奨励賞表彰者：7人

〈令和6年度以降の対応〉

引き続き実施する。

78 ★福岡伝統産業オープンイノベーション事業

(経済観光文化局 地域産業支援課) 令和5年度決算額 5,640千円

〈取組みの概要〉

異分野・異業種の技術やアイデア等を取り入れた新しい製品・サービスの開発や展示会等での発表、新たな市場の開拓などを支援する。

また、工芸品をより深く知つてもらう機会をつくり、後継者発掘にもつなげていく。

〈取組みの目標〉

モデル事業：3事業

〈令和5年度の実績〉

- セミナー：1回開催
- 3業種各1種ずつ、計3種の新製品開発イベント：1回開催

〈令和6年度以降の対応〉

事業名を「伝統産業によるインバウンド観光消費拡大事業」とし、開発した3種の新製品を活用した使用体験等のコンテンツの達成、飲食店等と連携し、新製品のデザインを活用した包装紙やノベルティの制作を行う。

⑫農林水産品などの地域資源や特産品に係る地場産業の振興

79 「ふくおかさん家のうまかもん」つながる
プロジェクト

(農林水産局 政策企画課)

令和5年度決算額

7,078千円

〈取組みの概要〉

ふくおかさん家のうまかもん（市内産農林水産物及びその加工食品等）の魅力発信・広報等を実施し、生産者、事業者及び消費者を互いのニーズに合わせ効果的につなぐことで、うまかもんの認知度向上や利用拡大を図る。

〈令和5年度の実績〉

- 「ふくおかさん家のうまかもん」事業者認定数（R5年度末）：765件
- うまかもん認定店を通じたPR
- 市内大学の学生による農作物の生産現場の取材、SNS等による情報発信等

〈令和6年度以降の対応〉

引き続き、ふくおかさん家のうまかもんの認知度向上や利用拡大を図る。

80 ☆農産物ブランド創出・販路拡大事業

(農林水産局 政策企画課)

令和5年度決算額

7,732千円

〈取組みの概要〉

市内産農産物の加工品（ふくおかさん家のお気に入り）の開発や付加価値向上への支援及び国内外へのPRによる販路拡大に取り組むことにより、農業者の所得向上及び農山村地域の活性化を図る。また、農産物などが持つ特性やストーリーを活かしたブランド創出を検討する。

〈令和5年度の実績〉

- 研究開発
新商品開発支援：2件
- 販売促進
「ふくおかさん家のお気に入り」のPR、出店支援
- 市内産農産物ポテンシャル調査
市内産農産物22品目について基礎調査、消費者アンケート、飲食店でのストーリーを活かしたメニュー提供を実施

〈令和6年度以降の対応〉

- ふくおかさん家のお気に入りについて、研究開発や販促を継続して支援する。
- 市内産農産物ポテンシャル調査は、消費者アンケート、飲食店、小売店での実証実験を予定。

⑬地域と中小企業との連携

89 中央区まちづくり推進事業（地域の魅力を活かしたまちづくりへの支援） (中央区 企画振興課)

令和5年度決算額

270千円

〈取組みの概要〉

- ・「親不孝通りエリアまちづくり協議会」や「親不孝通り商店会」の活動を支援し、協議会機能の充実とともに、まちづくりの促進を図る。
- ・地元商店街や地域団体などからなる「ホークスとうじん通りまちづくり協議会」のまちづくりにおける課題解決への支援や、地元商店街などの活性化につながるイベント事業などを支援することで、まちづくりの促進を図る。

〈令和5年度の実績〉

○親不孝通り

キッチンカーの誘致、パークピクニックの開催（6回）

長浜公園でのイベント開催（夏祭り、ドゲンジャーズイベント、オンタク共同イベント）

○ホークスとうじん通り

街路灯バナーの更新継続（7枚）、ボランティア花壇の整備・充実

ホークスイベントと連携した横断幕の設置、商店街と連携したイベントの実施

〈令和6年度以降の対応〉

引き続き実施する。

91 さわら魅力アップづくり事業（サザエさん通りを生かしたまちづくり事業） (早良区 企画課)

令和5年度決算額

1,670千円

〈取組みの概要〉

「サザエさん通り」を活用したまちづくりを進めるため、地域・企業（地元商店街）・行政が共働で、PR・イベント事業などを行う。

〈取組みの目標〉

近隣商店街との共働企画実施数：2件

〈令和5年度の実績〉

○5月下旬にサザエさん通り ウィークを実施

- ・サザエさん通りフォトキャンペーン
- ・サザエさん商店街通りスタンプラリーなど

○11月上旬にサザエさん商店街通りウォークラリーを実施（参加者 33組 82人）

- ・サザエさん商店街通りで食べ歩きをしながら散策するイベント

〈令和6年度以降の対応〉

引き続き実施する。

⑯公共事業などの受注機会の確保

94 地場企業への優先発注

令和5年度決算額

—

(財政局 契約監理課、技術企画課、関係各局・区 関係課)

〈取組みの概要〉

分離・分割発注の推進等により、受注機会の増大を図り、地場企業の育成、振興を図る。

〈令和5年度の実績〉

引き続き、地場企業への優先発注に取り組んでいる。

〈令和6年度以降の対応〉

引き続き実施する。

95 計画的な発注

令和5年度決算額

—

(財政局 技術企画課、関係各局・区 関係課)

〈取組みの概要〉

工事や設計委託等における施工時期等の平準化を図り、地場企業の育成、振興を図る。

〈令和5年度の実績〉

引き続き、工事や設計委託等における施工時期等の平準化に取り組んでいる。

〈令和6年度以降の対応〉

引き続き実施する。

96 指定管理者の選定等に係る地場企業優遇の評価

項目の設定

(総務企画局 組織定数課)

令和5年度決算額

—

〈取組みの概要〉

指定管理者の選定等に係る地場企業優遇の評価項目を設定し、選定機会の増大を図る。

〈令和5年度の実績〉

選定にあたり、地場企業優遇の評価項目を設定した施設数：151 施設（69.9%）

(R5.4.1現在 公募 215 施設)

〈令和6年度以降の対応〉

引き続き実施する。

≪新型コロナウイルス感染症関連≫

⑯コロナの影響を受けた中小企業への対応

※令和4年度の補正事業で、令和5年度に予算を
繰り越して実施する取組み

98 全市版プレミアム付商品券事業

(経済観光文化局 地域産業支援課)

令和5年度決算額*

1,944,993千円

〈取組みの概要〉

域内経済の活性化に向けた消費喚起の取組みとして、福岡商工会議所、早良商工会及び志賀商工会が共同で実施する、市内全域の登録店舗で利用可能な全市版プレミアム付電子商品券事業を支援する。

〈取組みの目標〉

発行額：60億円

使用可能店舗数：約7,000店舗

〈令和5年度の実績〉

発行額：120億円

使用可能店舗数：約7,000店舗

〈令和6年度以降の対応〉

令和5年度で事業終了

99 商店街プレミアム付商品券事業

(経済観光文化局 地域産業支援課)

令和5年度決算額*

297,788千円

〈取組みの概要〉

地域の経済活動を促進し、消費回復を図るため、福岡県と連動して商店街プレミアム付商品券発行を支援する。

〈令和5年度の実績〉

実施団体数：49団体 発行額：約34億円

〈令和6年度以降の対応〉

引き続き実施する。

100 燃料費等高騰の影響を受けた事業者支援事業

(経済観光文化局 総務課)

〈取組みの概要〉

市内中小企業の事業継続と雇用の維持を支援するため、多くの事業者に共通する経費であり、価格高騰の影響が大きい燃料費及び光熱費について、価格高騰分の一部を助成する。

〈令和5年度の実績〉

【第1弾 拡充】 R5.3.1～5.31 受付 : 申請件数：4,148件 支給件数：3,264件
支給額（R5分）：560,481,753円

【第2弾（前期）】 R5.7.14～9.14 受付 : 申請件数：3,286件 支給件数：3,266件
支給額：598,815,996円

【第2弾（後期）】 R5.10.16～12.15 受付 : 申請件数：5,720件 支給件数：5,695件
支給額：609,141,788円

【第3弾（前期）】 R6.2.1～3.30 受付 : 申請件数：2,731件 支給件数：2,727件
支給額（R5分）：184,897,111円

〈令和6年度の実績〉

【第3弾（前期）】 R6.2.1～3.30 受付 : 申請件数：2,731件 支給件数：2,727件
支給額（R6分）：51,611,049円

【第3弾（後期）】 R6.5.16～7.16 受付 : 申請件数：6,043件 支給件数：4,913件
支給額：479,249,112円

※R6.8.1 時点

★…新規事業

☆…拡充事業

◇「(1) 中小企業の経営基盤の強化と持続的発展の促進」の取組みの目標一覧

番号	取組みの名称	令和5年度の取組みの目標	目標の達成状況	担当課	掲載ページ
2	経営支援施策普及事業	調査（案内）件数：8,000件	◎ 調査（案内）件数：8,880件 アンケート回収：1,014件	経済観光文化局 経営支援課	1
13	就労相談窓口事業	就職決定件数：500件	△ 就職決定件数：314件	経済観光文化局 経営支援課	3
14	中小企業採用ノウハウ向上事業	オンライン合説の出展企業数：64社 セミナー参加者数：150人	◎ オンライン合説の出展企業数：78社 セミナー参加者数：165人	経済観光文化局 経営支援課	4
17	ミドル世代就職支援事業	ミドル世代の就職決定件数：150件 ミドル世代の正社員就職決定件数：50件	△ ミドル世代の就職決定件数：107件 ミドル世代の正社員就職決定件数：35件	経済観光文化局 経営支援課	4
21	重点分野の企業誘致推進事業	立地企業数：50件 雇用者数：3,000人	○ 立地企業数：65社 雇用者数：2,157人	経済観光文化局 企業誘致課	5
25	介護に関する入門的研修	参加者200人程度	◎ 参加者人数：248人	福祉局 介護保険課	6
31	☆【再掲45】生産性向上のための人材育成事業	経営セミナー参加者数：300人程度 IT導入スキル養成講座参加者数：60人程度	◎ 経営セミナー参加企業者数：延べ908人 IT導入スキル養成講座参加者数：60人	経済観光文化局 経営支援課	8
32	【再掲100】スタートアップ支援施設事業	入居企業の資金調達額：40億円	○ 入居企業の資金調達額：53億円	経済観光文化局 創業支援課	8
35	☆認知症コミュニケーション・ケア技法 「ユマニチュード®」講座	講座参加企業：20社・店舗	△ 講座参加企業：6社・店舗	福祉局 認知症支援課	10
39	★【再掲78】福岡伝統産業オープンイノベーション事業	モデル事業：3事業	◎ セミナー：1回開催 3業種各1種ずつ、計3種の新製品開発 イベント：1回開催	経済観光文化局 地域産業支援課	10
45	☆生産性向上のための人材育成事業	経営セミナー参加者数：300人程度 IT導入スキル養成講座参加者数：60人程度	○ 経営セミナー参加企業者数：延べ908人 IT導入スキル養成講座参加者数：60人	経済観光文化局 経営支援課	11
46	★【再掲118】DX推進エコシステム形成事業	新たにDXに取り組み始めた中小企業（ユーザー企業）：5社	○ 新たにDXに取り組み始めた中小企業（ユーザー企業）：5社	経済観光文化局 新産業振興課	12
47	中小企業等経営強化法に基づく先端設備等導入計画の認定	目標認定件数：30件 ※最終目標（R5.7.23～R7.3.31）認定件数：70件	○ 令和5年度 認定件数：42件	経済観光文化局 政策調整課	12
51	中小企業デジタル化サポート事業	伴走型支援社数：50社程度	○ 伴走型支援社数：50社	経済観光文化局 経営支援課	13
53	商店街イベント事業補助金	16商店街で実施（経過措置分）	○ 17商店街で実施（経過措置分）	経済観光文化局 地域産業支援課	14
69	はかた伝統工芸館管理運営	年間来館者数：102,500人	○ 年間来館者数：88,966人	経済観光文化局 地域産業支援課	16
78	★福岡伝統産業オープンイノベーション事業	モデル事業：3事業	○ セミナー：1回開催 3業種各1種ずつ、計3種の新製品開発 イベント：1回開催	経済観光文化局 地域産業支援課	18
91	さわら魅力アップづくり事業 (サザエさん通りを生かしたまちづくり事業)	近隣商店街との共働イベント実施数：2件	○ 5月下旬にサザエさん通りウイークを実施。 ・サザエさん通りフォトキャンペーン ・サザエさん商店街通りスタンプラリー等 11月上旬にサザエさん通りウォークラリーを実施（参加者33組82名） ・サザエさん商店通りを食べ歩きしながら散策するイベント。	早良区 企画課	20
98	全市版プレミアム付商品券事業	発行額：60億円 使用可能店舗数：約7,000店舗	○ ・発行額：120億円 ・使用可能店舗数：約7,000店舗	経済観光文化局 地域産業支援課	22

(2) 多様で活力ある成長発展の促進

①スタートアップへの支援

101 スタートアップ支援施設事業

(経済観光文化局 創業支援課)

〈取組みの概要〉

スタートアップ企業の更なる成長や既存中小企業の第二創業を促進するため、スタートアップ支援施設「Fukuoka Growth Next」において、起業家育成プログラムやイベント、メンタリング等を実施する。

〈取組みの目標〉

入居企業の資金調達額：40 億円

〈令和 5 年度の実績〉

入居企業の資金調達額：53 億円

〈令和 6 年度以降の対応〉

民間事業者のアイデアやノウハウを活かした官民共働型のスタートアップ支援施設「Fukuoka Growth Next」とスタートアップカフェの運営を一体化し、スタートアップの創業から成長まで一気通貫で支援する。

105 【再掲 6】スタートアップ資金

令和 5 年度決算額

※

(経済観光文化局 経営支援課) ※商工金融資金・金融対策の 190,140,646 千円

の内数

〈取組みの概要〉

市内で新たに創業する方、創業後間もない方に対し融資条件を緩和し、スタートアップの支援を行う。

女性及び 50 歳以上の方に対しては、融資利率を通常のスタートアップ資金より 0.1%引き下げ、起業チャレンジを支援する。また、一定条件を満たす事業者に対しては、保証料 0.2%を負担することで経営者保証を不要とする取扱いを開始する。

- ・スタートアップ資金：融資利率 1.3%、保証料率 0.00%
- ・女性スタートアップ資金：融資利率 1.2%、保証料率 0.00%
- ・「福岡 100」スタートアップ資金（50 歳以上）：融資利率 1.2%、保証料率 0.00%

〈令和 5 年度の実績〉

○融資実績

新規貸付額：2,152,684 千円（491 件）

〈令和 6 年度以降の対応〉

引き続き実施する。

108 特定創業支援事業利用者への支援

(経済観光文化局 創業支援課)

令和5年度決算額	23,058千円
----------	----------

〈取組みの概要〉

国の特定創業支援事業を活用して登録免許税半額軽減を受けた者に対し、市独自で残りの半額相当額を支援する。

〈取組みの目標〉

支給件数：240 件

〈令和5年度の実績〉

支給件数：254 件

〈令和6年度以降の対応〉

租税特別措置法第八十条の軽減期限を鑑み、検討する。

113 ★急成長を目指すスタートアップの成長支援

(経済観光文化局 創業支援課)

令和5年度決算額	72,746千円
----------	----------

〈取組みの概要〉

急成長を目指すスタートアップの輩出と既存スタートアップの更なる成長のため、事業創出・拡大や資金調達を支援する。

〈取組みの目標〉

起業支援プログラム参加：80 人 成長支援プログラム参加：10 社

〈令和6年度の実績〉

起業支援プログラム参加：142 人 成長支援プログラム参加：8 社

〈令和6年度以降の対応〉

引き続き、FGN やスタートアップカフェと一体的に実施する。

②新商品・新サービスの開発、技術革新、事業化の促進

118 ☆九大新町における研究開発拠点の形成

(経済観光文化局 創業大学連携課)

令和5年度決算額

286,543千円

〈取組みの概要〉

レンタルラボ・レンタルオフィスを提供するとともに、共用の分析機器等を活用し、産学連携による共同研究・開発を促進する。

〈令和5年度の実績〉

上記取組みを実施

〈令和6年度以降の対応〉

九州大学の研究開発や研究開発型企業の支援を通じて、九州大学と連携した研究開発拠点の機能強化を図り、新産業・新事業の創出を図る。

119 ★DX推進エコシステム形成事業

(経済観光文化局 新産業振興課)

令和5年度決算額

9,460千円

〈取組みの概要〉

共助型のコミュニティを形成、事例発表交流会やアドバイザー派遣、伴走支援を実施し、中小企業のDXを推進する。

〈取組みの目標〉

新たにDXに取り組み始めた中小企業(ユーザー企業):5社

〈令和5年度の実績〉

新たにDXに取り組み始めた中小企業(ユーザー企業):5社

〈令和6年度以降の対応〉

引き続き、共助型のコミュニティを形成、事例発表交流会やアドバイザー派遣、伴走支援を実施し、中小企業のDXを推進する。

120 ☆エンジニアフレンドリーシティ福岡の推進

(経済観光文化局 新産業振興課)

令和5年度決算額

92,825千円

〈取組みの概要〉

エンジニアが集まる、活躍する、成長する街、福岡の実現に向け、エンジニアの交流拠点「エンジニアカフェ」の運営、人材育成及び国内外へのPR等を実施する。

〈令和5年度の実績〉

相談件数：509件

アワード受賞：コミュニケーション部門2団体、企業部門3社、プロダクト開発部門4チーム

〈令和6年度以降の対応〉

引き続き、エンジニアカフェ、オンラインエンジニアカフェの運営を行い、エンジニア向けのイベントやプロモーションを実施する。

121 九州先端科学技術研究所による新産業・新事業

の創出支援等

(経済観光文化局 新産業振興課)

令和5年度決算額

260,744千円

〈取組みの概要〉

ITやナノテクノロジー等の分野の研究開発や产学連携等の活動を支援し、先端科学技術等に係る産業の振興を図る。

〈取組みの目標〉

令和5年度 企業・団体等からのコンサルティング件数：125件

〈令和5年度の実績〉

令和5年度 企業・団体等からのコンサルティング件数：165件

〈令和6年度以降の対応〉

引き続き以下の方向性にて対応する。

- ・大学等の研究成果を実用化につなげるための橋渡し機能を強化する。
- ・グリーンイノベーションの推進に取り組む。
- ・研究の意義や成果について、市民に分かりやすく伝える工夫を行い、講演会等のPRに取り組む。
- ・企業・団体等からのコンサルティングを継続して実施する。

③海外市場への事業展開、海外需要の取込み

124 アジアビジネス促進・支援事業

(経済観光文化局 海外ビジネス支援課)

〈取組みの概要〉

地場中小企業の海外販路拡大や、外国企業とのビジネス連携を支援する。特に、食関連産業やヘルスケア関連産業等、福岡市に強みのある産業分野に注力した支援を実施する。

〈取組みの目標〉

商談件数：760 件

〈令和 5 年度の実績〉

商談件数：846 件

○福岡アジアビジネス支援委員会において、福岡商工会議所等と連携し、下記事業を実施（共催事業等を含む）。

- ・セミナー開催：2回

- ・商談会開催：2回

○福岡フードビジネス協議会において下記事業等を実施。

- ・共同出展：1回 (Food EXPO Kyushu2023)

〈令和 6 年度以降の対応〉

国際ビジネス支援を行う関係団体等との連携を深め、情報・サービスを相互に活用しながら、企業のニーズに応じて、事業の拡充や見直しを推進。

129 ★ポストコロナ海外展開トライアル推進事業

(経済観光文化局 海外ビジネス支援課)

令和 5 年度決算額

6,120 千円

〈取組みの概要〉

越境 EC やオンライン展示会等を活用した海外販路拡大に新たにチャレンジする市内中小企業等を支援する。

〈令和 5 年度の実績〉

福岡市海外 EC トライアル推進事業（事業経費を最大 50 万円（対象経費の 1/2 上限）支援）

募集時期：令和 5 年 5 月 15 日（月）～6 月 9 日（金）、同 6 月 14 日（水）～7 月 14 日（金）

事業参加：6 社

実施事業：既存の海外向け EC サイト・EC モールの利用（2 社）、自社の海外向け EC サイトの作成・HP の外国語対応（3 社）、自社の海外向け EC サイトの現地プロモーション（1 社）

〈令和 6 年度以降の対応〉

本事業は令和 5 年度に事業終了のため、令和 6 年度については、本事業を通じて得られた知見も踏まえ、既存事業（「アジアビジネス促進・支援事業」）の中で、海外販路拡大支援に取り組んでいく。

④知識創造型産業などの次世代を担う産業の振興

130 クリエイティブ関連産業の振興

(経済観光文化局 コンテンツ振興課)

令和5年度決算額

26,472千円

〈取組みの概要〉

ゲーム、映像、ファッション、音楽、デザイン等のクリエイティブ関連産業の振興を図り、地元企業の底上げや、強みのある業種においての拠点形成に繋げる。

〈取組みの目標〉

「福岡市ゲーム産業振興機構」において、人材育成事業等を実施する。

- ・ゲーム関連企業数：37社
- ・ゲーム関連企業従業者数：2,500人

〈令和5年度の実績〉

- ・ゲーム関連企業数：37社（令和6年1月末現在）

- ・ゲーム関連企業従事者数：2,622人（令和6年1月末現在）

〈令和6年度以降の対応〉

「福岡市ゲーム産業振興機構」において、人材育成事業等を実施する。

135 ★メタバースを活用したクリエイティブ関連企業支援

(経済観光文化局 コンテンツ振興課)

令和5年度決算額

5,000千円

〈取組みの概要〉

メタバースを活用したビジネスの支援や様々な分野への導入を促すことにより、新たなビジネス機会の創出を目指す。

〈令和5年度の実績〉

市内クリエイティブ関連事業者がメタバース等を活用した事業に挑戦することで、新たなビジネス機会の創出を図るとともに、市内クリエイティブ関連産業の活性化を促すような事業を実施。

採択事業者数：4社

〈令和6年度以降の対応〉

市内クリエイティブ関連事業者がメタバース等を活用した事業に挑戦することで、新たなビジネス機会の創出を図るとともに、市内クリエイティブ関連産業の活性化を促す。

⑤脱炭素経営・ビジネスの促進

137 事業所の脱炭素に向けた啓発

令和5年度決算額

2,099千円

(環境局 脱炭素事業推進課)

〈取組みの概要〉

脱炭素に関するセミナー開催等による啓発を行うとともに、再生可能エネルギー由来電力への切り替えなど企業の脱炭素化を推進する。

〈令和5年度の実績〉

脱炭素セミナー 2回

〈令和6年度以降の対応〉

例年どおり実施する。

140 ★事業所の省エネ設備導入支援事業

令和5年度決算額

7,358千円

(環境局 脱炭素事業推進課)

〈取組みの概要〉

市内に事業所を所有している中小企業等に対して、省エネ設備（照明・空調（換気含む）設備に限る）の更新や導入にかかる費用の一部を補助し、企業の脱炭素化を推進する。

〈令和5年度の実績〉

交付件数：4件

〈令和6年度以降の対応〉

補助率1／3→1／2、補助上限額100万円→300万円に拡充の上、実施する。

141 ★事業所のPPAによる再エネ設備導入支援事業

令和5年度決算額

0千円

(環境局 脱炭素事業推進課)

〈取組みの概要〉

PPA方式により、太陽光発電設備を市内事業所に設置し、電力を供給する事業者に対し、発電設備の設置費用の一部を補助することで、市内の太陽光発電設備の設置拡大を進める。

〈令和5年度の実績〉

交付件数：0件

〈令和6年度以降の対応〉

補助上限額100万円→500万円に拡充の上、実施する。

142 ★中小企業における脱炭素経営サポート事業

(経済観光文化局 経営支援課)

令和5年度決算額	7,867千円
----------	---------

〈取組みの概要〉

脱炭素経営のメリット等をテーマとしたセミナーや実現に向けた伴走型支援を実施する。

〈取組みの目標〉

伴走型支援社数：20社

〈令和5年度の実績〉

伴走型支援社数：21社

〈令和6年度以降の対応〉

カーボンゼロ商品創出に向けたアイデアソンの開催や、商品・サービス開発のための専門家派遣等を実施する。

144 福岡グリーンイノベーションチャレンジ

(経済観光文化局 新産業振興課)

令和5年度決算額	12,808千円
----------	----------

〈取組みの概要〉

中小企業等による、カーボンニュートラルに資する製品開発等の支援を行う。

〈取組みの目標〉

令和5年度 グリーンイノベーション関連に係る支援数：5件

〈令和5年度の実績〉

令和5年度 グリーンイノベーション関連に係る支援数：3件

〈令和6年度以降の対応〉

引き続き、中小企業等による、カーボンニュートラルに資する製品開発等を支援する。

145 ☆サステナブルツーリズム推進事業

(経済観光文化局 観光マーケティング課)

令和5年度決算額

24,222千円

〈取組みの概要〉

サステナブルツーリズムに取り組む事業者の支援やウェブ等での情報発信を実施。

〈令和5年度の実績〉

- ・CO₂排出量の削減を目指す宿泊施設等への支援：30件
- ・環境に配慮した観光コンテンツの情報発信：11件
- ・観光関連事業者の課題に対するアドバイスやマッチング支援：12件
- ・観光関連事業者へのセミナー実施

〈令和6年度以降の対応〉

引き続き、サステナブルツーリズムに取り組む事業者の支援やウェブ等での情報発信を実施する。

146 ★脱炭素建築物誘導支援事業

(環境局 脱炭素社会推進課)

令和5年度予算額

55,000千円

〈取組みの概要〉

ZEB（ネット・ゼロ・エネルギー・ビル）やZEH-M（ネット・ゼロ・エネルギー・マンション）の建設に必要な上乗せ設計費に相当する費用として、60万円から300万円を建築主等に補助する。

〈令和5年度の実績〉

交付件数：22件（ZEB：4件、ZEH-M：18件）

〈令和6年度以降の対応〉

ZEH-Mの補助金対象面積を300m²以上から200m²以上に要件緩和を行う。

◇ 「(2) 多様で活力ある成長発展の促進」の取組みの目標一覧

番号	取組みの名称	取組みの目標	目標の達成状況		担当課	掲載ページ
101	スタートアップ支援施設事業	入居企業の資金調達額：40億円	◎	入居企業の資金調達額：53億円	経済観光文化局 創業支援課	25
119	★DX推進エコシステム形成事業	新たにDXに取り組み始めた中小企業（ユーザー企業）：5社	◎	新たにDXに取り組み始めた中小企業（ユーザー企業）：5社	経済観光文化局 新産業振興課	27
121	九州先端科学技術研究所による新産業・新事業の創出支援等	企業・団体等からのコンサルティング件数（R5nd）：125件	◎	企業・団体等からのコンサルティング件数（R5nd）：165件	経済観光文化局 新産業振興課	28
124	アジアビジネス促進・支援事業	商談件数：760件	◎	商談件数：846件 ○福岡アジアビジネス支援委員会において、福岡商工会議所等と連携し、下記事業を実施（共催事業等を含む）。 ・セミナー開催：2回 ・商談会開催：2回 ○福岡フードビジネス協議会において下記事業等を実施。 ・共同出展：1回（Food EXPO Kyushu2023）	経済観光文化局 海外ビジネス支援課	29
130	クリエイティブ関連産業の振興	・ゲーム関連企業数：37社 ・ゲーム関連企業従業者数：2,500人	◎	・ゲーム関連企業数：37社（令和6年1月末現在） ・ゲーム関連企業従業者数：2,622人（令和6年1月末現在）	経済観光文化局 コンテンツ振興課	30
142	★中小企業における脱炭素経営サポート事業	伴走型支援社数：20社	◎	伴走型支援社数：21社	経済観光文化局 経営支援課	32
144	福岡グリーンイノベーションチャレンジ	グリーンイノベーション関連に係る支援数（R5nd）：5件	△	グリーンイノベーション関連に係る支援件数（補助事業）：3件	経済観光文化局 新産業振興課	32

(3) 都市のプレゼンス向上による交流人口の拡大

①国内外の企業誘致

147 企業立地促進制度の実施

(経済観光文化局 企業誘致課)

令和5年度決算額

2,457,771千円

〈取組みの概要〉

雇用創出効果の高い大規模開発拠点・本社機能等を対象に誘致手法を強化し、拡充した立地交付金や地方拠点強化税制を活用しながら誘致を行うとともに、既存事業所の転出防止を図る。

〈取組みの目標〉

立地企業数：55件 雇用者数：3,000人

〈令和5年度の実績〉

立地企業数：62件 雇用者数：651人

〈令和6年度以降の対応〉

拡充した交付金制度や地方拠点強化税制等の活用、国内外でのトップセールスによる情報発信や、福岡市へ進出可能性のある企業への訪問、国内外の経済団体等との連携強化により、本社機能や国際金融機能などの外国・外資系企業、IT・デジタルコンテンツなどのクリエイティブ産業をはじめ成長性が高い分野の企業誘致を推進する。

148 国際金融機能誘致推進事業

(経済観光文化局 国際金融機能誘致担当)

令和5年度決算額

10,915千円

〈取組みの概要〉

産学官が一体となった国際金融機能誘致の推進組織「TEAM FUKUOKA」の一員として、福岡市への進出を検討している外資系金融機関等を対象に、拠点設立のサポートをワンストップで行う「Global Finance Centre」の運営や、地場企業と海外投資家のマッチング事業等を実施する。

〈令和5年度の実績〉

ワンストップ窓口相談件数：34件

〈令和6年度以降の対応〉

引き続き実施する。

② 観光・MICE の振興

153 海辺を活かした観光振興事業

(経済観光文化局 地域観光推進課)

令和5年度決算額	54,312千円
----------	----------

〈取組みの概要〉

海辺の観光周遊コースの形成に向けて、写真を撮りたくなる海辺の魅力づくりや、立ち寄りスポットづくりなど、ソフト・ハード面から、海辺の観光の魅力向上やブランディングに取り組む。

〈令和5年度の実績〉

観光コンテンツ造成支援やサイクルツーリズムの推進に取り組むとともに、回遊を促進する立ち寄りスポットの整備・検討を実施した。

〈令和6年度以降の対応〉

志賀島・北崎地区において、観光コンテンツの支援等に取り組むとともに、回遊を促進する立ち寄りスポットの整備・検討を実施する。

155 修学旅行等による都市圏周遊の推進

(経済観光文化局 観光マーケティング課)

令和5年度決算額	43,638千円
----------	----------

〈取組みの概要〉

修学旅行への支援や情報発信等により周遊観光を推進

〈令和5年度の実績〉

- ・市内に宿泊する修学旅行への貸切バス代支援：171校・542台・支援額 27,100,000円
- ・体験学習プログラム参加費支援：180校・13,714人・支援額 6,857,000円

〈令和6年度以降の対応〉

引き続き、修学旅行への支援や情報発信等により周遊観光を推進する。

156 ☆九州広域連携誘客事業

(経済観光文化局 観光マーケティング課)

令和5年度決算額	34,582千円
----------	----------

〈取組みの概要〉

九州のゲートウェイ都市として、魅力ある観光コンテンツを有する九州の自治体等と連携し、市発着の広域周遊観光を推進する。

〈令和5年度の実績〉

- ・東アジア（台湾・香港）、東南アジア（タイ）等に向けた情報発信や現地プロモーションを実施。
- ・欧米豪等に向けて、九州の各自治体等と連携した情報発信を行った。
- ・令和6年4～6月に開催される福岡・大分デスティネーションキャンペーンに向け、大分県の自治体と連携し、観光プロモーションを実施。

〈令和6年度以降の対応〉

魅力ある観光コンテンツを有する西日本・九州の各自治体等と連携し、戦略的に情報発信やプロモーションを行うことで、認知度向上と誘客を図る。

157 デジタルマーケティング情報発信

(経済観光文化局 観光マーケティング課)

令和5年度決算額	32,585千円
----------	----------

〈取組みの概要〉

外国人のニーズにあわせた海外向け観光ホームページの運用や、国内外に向けた効果的な情報発信を行うためのWebプロモーションを実施する。

〈令和5年度の実績〉

- ・海外向けに観光ホームページを構築
- ・国内外向けに、歴史・自然・食・アート等をテーマに観光客に訴求しやすい特集記事を制作。
- ・記事掲載後に、各ターゲットにWeb広告等を実施。

〈令和6年度以降の対応〉

福岡の認知度及び来訪意欲の向上を図るため、国内外に向けたWebプロモーション及び国内向け観光情報サイトの新規構築を実施。

161 ポストコロナMICE支援事業

令和5年度決算額

24,103千円

(経済観光文化局 MICE推進課)

〈取組みの概要〉

ビジネス機会の創出につながる展示会やインセンティブツアーなどの誘致等を実施する。

〈令和5年度の実績〉

展示会やインセンティブツアー等の開催支援を実施

申請件数：24件 申請額：23,444千円 支給件数：22件 支給額：21,023千円

〈令和6年度以降の対応〉

コンベンション、海外インセンティブツアーや大型展示会などの誘致・開催支援等を実施する。

★…新規事業
☆…拡充事業

◇「(3) 都市のプレゼンス向上による交流人口の拡大」の取組みの目標一覧

番号	取組みの名称	取組みの目標	目標の達成状況	担当課	掲載 ページ
147	企業立地促進制度の実施	立地企業数：55件 雇用者数：3,000人	△ 立地企業数：62社 雇用者数：651人	経済観光文化局 企業誘致課	35